



完成した第1号診療所の前でスーザンのみなさんと喜びを分かち合う川原

スーザン事業  
スーザンでは、東京都とほぼ同じ面積の無医村地域を車で巡回し、診療を行っています。「月に一度、それも数時間しかなされていない医療を恒常的なものに変えたい」と地域住民の強い願いがあり、巡回している29の村の中から地理的、周辺の人口を考慮して、3つの村を選んで、そこに診療所を建設する計画を保健省と共に立てました。

スーザンでの診療所を含む建物は、そのほとんどが土と水を混ぜたものを杵に入れ、レンガ状にしたものを作りました。これを干しにし

ます。

ロシナンテスが設立されて10年が経過し、まさに節目の時を迎えていました。設立する時の「力」とは違った、継続させていく「力」の必要性を感じています。別の言葉で表現するのなら、新しいものを生む「力」から、育てていく「力」が必要となっています。

### スーザン事業

震災以来、5年にわたって復興支援事業を継続してきましたが、2016年3月末をもちまして、事業を終了いたしました。我々としては、継続して活動できるようあらゆる方策を求めてきましたが、残念ながら、私の力不足で、このような結果となりました。ただし、私も含めて東北事業部のスタッフ一同は、東北の方々への強い思いを持続けており、事業閉鎖後も気持ちの上では、東北との御縁を大切にしています。私も、九州出身ですが、東北を第二の故郷と思い、今後もお付き合いさせてい

ます。また、国連WFPとの事業を継続して、栄養不良の子供達と妊産婦への栄養改善事業を行います。

新たな事業として、巡回診療地域において診療所の建設予定地に井戸を採掘し給水所の設置を行いま



月に1回の巡回診療の様子。この村では屋外で行われています



認定NPO法人ロシナンテス  
日本事務局発行

〒802-0082  
北九州市小倉北区古船場町1-35  
北九州市立商工貿易会館 7F  
TEL:093-521-6470  
E-Mail:info@rocinantes.org

R特定非営利活動法人ロシナンテス  
ROGINANTES

て、最後は焼き上げたレンガを用いています。よって、診療所の資金調達のために「土とレンガの診療所」と命名したプロジェクトを立ち上げ、皆様方にお願いをして参りました。お陰様で、一棟分の建設資金が集まり、その地域の人たちは大変喜んでいます。

また、2015年の初めから、北コルドファン州で、国連WFP（世界食糧計画）との共同事業で行っている栄養不良の子どもたちと妊産婦のお母さん方を対象とした栄養改善事業を開始しました。これは、スーザンのNGOであるSIDO（サブサハラ国際開発機関）との共同事業であり、現地に事務所を構えており、現地に事務所を構えているSIDOとともに計画を立て、実施しています。

巡回診療は、無医村での診療が今まで以上に充実したものになりました。完成した診療所との連携を深めて、地域住民に医療を十分に届けられるようにして、実施しています。

ロシナンテスは、こうした場所で、地域住民が集い、地域で健康管理を出来るような住民参加型の地域医療の定着を目指していきます。

このことをスーザンの方々、そして日本の皆様と一緒になってます。完成した診療所を舞台として、地域住民が集い、地域で健

「土とレンガの診療所プロジェクト」をさらに推進し、巡回診療を行っている地域に3つあります。

「土とレンガの診療所プロジェクト」をさらに推進し、巡回診療を行っている地域に3つあります。

ただこうと思っています。今まで、ロシナンテスの東北事業を応援してくださった方々には、深く御礼申し上げます。

「社会インフラが整つておらず、ほとんど何もない状況の中で、どのように生きていくのか」を学ぶ姿勢で全ての事業に取り組んでまいります。

このことをスーザンの方々、そして日本の皆様と一緒になってます。完成した診療所を舞台として、地域住民が集い、地域で健

康管理を出来るような住民参加型の地域医療の定着を目指していきます。

巡回診療は、無医村での診療が今まで以上に充実したものになりました。完成した診療所との連携を深めて、地域住民に医療を十分に届けられるようにして、実施しています。

ロシナンテスは、こうした場所で、地域住民が集い、地域で健

康管理を出来るような住民参加型の地域医療の定着を目指していきます。

このことをスーザンの方々、そして日本の皆様と一緒になってます。完成した診療所を舞台として、地域住民が集い、地域で健

康管理を出来るような住民参加型の地域医療の定着を目指していきます。

巡回診療は、無医村での診療が今まで以上に充実したものになりました。完成した診療所との連携を深めて、地域住民に医療を十分に届けられるようにして、実施しています。

ロシナンテスは、こうした場所で、地域住民が集い、地域で健

康管理を出来るような住民参加型の地域医療の定着を目指していきます。

巡回診療は、無医村での診療が今まで以上に充実したものになりました。完成した診療所との連携を深めて、地域住民に医療を十分に届けられるようにして、実施

病気になら大変です。受診料に

ヘルスプロモーションや運営指導、

村に月に一回だけの診療、これだけでも巡回診療が行われる前と比べれば格段によくなつたのですが、巡回診療車が来ないとき

これが大きな原因の一つだと言わ

れています。

青ナイルと白ナイルがぶつかり一本のナイル川となるところに位置するスーダンの首都ハルツーム。周辺の都市的地域を含む人口は約500万人の大都市です。ところが、ハルツームから車で一時間も走ると戸数の少ない小さな村々が点在する砂漠が広がります。ハルツームから東に100kmを超えたところにロシナンテスが巡回診療を行っているシャルガニール郡ワッダブサーレ地区があり、30の村々の多くに電気水道ガスがありません。月に一回、二週間をかけて村々を回ります。

村に月に一回だけの診療、これだけでも巡回診療が行われる前と比べれば格段によくなつたのですが、巡回診療車が来ないとき

これが大きな原因の一つだと言わ

れています。

青ナイルと白ナイルがぶつかり一本のナイル川となるところに位置するスーダンの首都ハルツーム。周辺の都市的地域を含む人口は約500万人の大都市です。ところが、ハルツームから車で一時間も走ると戸数の少ない小さな村々が点在する砂漠が広がります。ハルツームから東に100kmを超えたところにロシナンテスが巡回診療を行っているシャルガニール郡ワッダブサーレ地区があり、30の村々の多くに電気水道ガスがありません。月に一回、二週間をかけて村々を回ります。

村に月に一回だけの診療、これだけでも巡回診療が行われる前と比べれば格段によくなつたのですが、巡回診療車が来ないとき

## 「王とレンガの診療所プロジェクト」



人類の起源だといわれるアフリカの大地、その東北に位置するスー

ダニ共和国。面積は日本の約5倍、人口約3900万人、年間平均気温約30℃、平均寿命が男女とも日本のそれより20歳も若く、13人中1人が5歳を待たずに命を落としてしまいます。

青ナイルと白ナイルがぶつかり一本のナイル川となるところに位置するスーダンの首都ハルツーム。周辺の都市的地域を含む人口は約500万人の大都市です。ところが、ハルツームから車で一時間も走ると戸数の少ない小さな村々が点在する砂漠が広がります。ハルツームから東に100kmを超えたところにロシナンテスが巡回診療を行っているシャルガニール郡ワッダブサーレ地区があり、30の村々の多くに電気水道ガスがありません。月に一回、二週間をかけて村々を回ります。

青ナイルと白ナイルがぶつかり一本のナイル川となるところに位置するスーダンの首都ハルツーム。周辺の都市的地域を含む人口は約500万人の大都市です。ところが、ハルツームから車で一時間も走ると戸数の少ない小さな村々が点在する砂漠が広がります。ハルツームから東に100kmを超えたところにロシナンテスが巡回診療を行っているシャルガニール郡ワッダブサーレ地区があり、30の村々の多くに電気水道ガスがありません。月に一回、二週間をかけて村々を回ります。

青ナイルと白ナイルがぶつかり一本のナイル川となるところに位置するスーダンの首都ハルツーム。周辺の都市的地域を含む人口は約500万人の大都市です。ところが、ハルツームから車で一時間も走ると戸数の少ない小さな村々が点在する砂漠が広がります。ハルツームから東に100kmを超えたところにロシナンテスが巡回診療を行っているシャルガニール郡ワッダブサーレ地区があり、30の村々の多くに電気水道ガスがありません。月に一回、二週間をかけて村々を回ります。

青ナイルと白ナイルがぶつかり一本のナイル川となるところに位置するスーダンの首都ハルツーム。周辺の都市的地域を含む人口は約500万人の大都市です。ところが、ハルツームから車で一時間も走ると戸数の少ない小さな村々が点在する砂漠が広がります。ハルツームから東に100kmを超えたところにロシナンテスが巡回診療を行っているシャルガニール郡ワッダブサーレ地区があり、30の村々の多くに電気水道ガスがありません。月に一回、二週間をかけて村々を回ります。

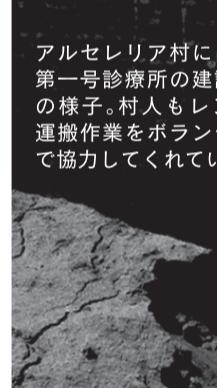
## 第1号診療所完成!

2016年2月、レンガ基金による第一号の診療所がアルセレリア村に完成いたしました。待ちに待った診療所の完成です。現在、保健省・村人を交え開院の準備に追われています。保健省への引き渡しも終了し、あとは村人への贈呈式を待つばかりです。



完成したアルセレリア村診療所。村の人々が自発的に木を植えてくれました

今後の進捗の報告をお待ちください！



あるいはヘルスボランティアの育成に力を注いでいます。診療所運営に対する十分な準備と、丁寧なアフターフォローがあつて初めて診療所を十分に機能させ活かすことができます。

さて、村では新しく作った連絡システム(ヘルス・インフォメーション・システム)が稼働はじめました。今まで無かつた連絡体制で各村に連絡係りを決め、ロシナンテス・保健省・ローカリティ(現地スタッフ)と共に村の状況把握から救急対応まで連絡が出来ることになりました。また新しい出来る診療所の建設も引き続きフォローしております。

アルセレリア村に第一号の診療所が完成しました。この診療所の建設資金も皆様のご協力のおかげで集まりました。村人たちは大変喜び、日本の皆様に感謝しています。

このような経緯から今回の診療所建設は立ち上がりました。みなさまのご協力をお願いいたします。

過ごしやすい気候が終わりを告げ、またもう少しで過酷な夏が始まります。ですがスタッフ一同頑張っております。

引き続き皆さまのご支援どうぞよろしくお願い致します。

(アルタイプ茜)



## 巡回診療(モバイルクリニック)

いつもロシナンテスへの温かいご支援ありがとうございます。

スー

ダニ

より巡回診療(モバイルク

リニック)のご報告です。今年も日本

は厳しい寒さに見舞われたようですが、同様にスー

ダニ

も短期間ではありましたがとても冷え込みました。

特に巡回診療のエリア(ワッドアブ

サレ地区)

は首都のハルツームより

はるかに冷え込んだようです。先月、簡単なテント住まいの村人家庭に元気な赤ちゃんが生まれスタッフも喜んでいましたが居住環境が良くない中の冷え込みでしたので、赤ちゃんの容態も皆で心配していました。何とか過ごしやすい季節になり赤ちゃんも元気に育っています。

さて、村では新しく作った連絡シ

ステム(ヘルス・インフォメーション・

システム)が稼働はじめました。今

までに無かつた連絡体制で各村に連

絡係りを決め、ロシナンテス・保健省・

ローカリティ(現地スタッフ)と共に

村の状況把握から救急対応まで連絡

が出来ることになりました。また新

しく出来る診療所の建設も引き続

き

ます。

巡回診療に関わる全エリアの村人

たちは新しい診療所の建設を心待ちにしております。

過去にこんな事例がありました。

8歳の男児が発熱のため巡回診療に

診察に来ましたが、残念ながら原因

がわからぬため、スタッフが精密

検査を勧めました。しかし、村には精

密検査が出来るような施設はありま

せんし、そこまで通うお金も術も家

族にはありませんでした。巡回診療

のスタッフが出来るだけのフォロー

をしましたが、残念ながら男児は亡

くなりました。

このような出来事も珍しくない地

域ですので今後同様のことが起ころ

ないよう、また一人でも多くの命を

救えるよう「診療所の建設を!」とい

う願いが、村の有力者や村人から

くなつてしましました。

このような出来事も珍しくない地

域ですので今後同様のことが起ころ

ないよう、また一人でも多くの命を

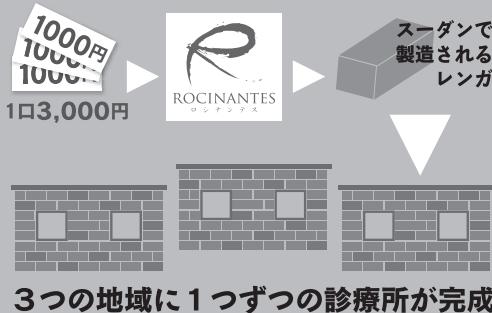
## あなたの気持ちがレンガとなり、 スー・ダ・ンのへき地に 診療所が建ちます

日本では建物にレンガが使用されることはほとんどなくなりました。赤煉瓦の建物といえば、明治維新後の文明開化の時代を連想するのではないでしようか？

一方、スー・ダ・ンではまだまだ多くの建物にレンガが使用されています。そのレンガは、スー・ダ・ンではどのように造られているのでしょうか？

レンガを製造する工場？は青空に含まれる草などの纖維質により下です。土と牛糞などを混ぜたものに水を入れてこねます。牛糞に含まれる草などの纖維質により强度が増します。

1口3,000円～。  
診療所建設の基金に  
ご協力ください。



3つの地域に1つずつの診療所が完成

### 進捗報告

2016年3月1日現在、13,941,185円のご寄付を頂戴しました。  
二軒目の診療所建設へ向けて、  
プロジェクトを加速させてください！

### ご支援方法

- ①ホームページから
- ②リーフレットのゆうちょ銀行  
払込取扱票から
- ③みなさまのまわりの方へ  
このプロジェクトを広めて  
ください！

\*リーフレットをご希望の方は日本事務局までご連絡ください。

みなさまからご出資いただいたお金は、  
レンガとして一つひとつ積み重ねていきます。

本プロジェクトの進捗はロシナンテスの  
ホームページでご確認ください。

プロジェクト期間：2016年12月末まで

## みんなのチカラで広めよう！

北九州・東京で「土とレンガの診療所プロジェクト」のキックオフイベントを開催しました。

「ロシナンテスと本プロジェクトを多くの人に知つてもらうには？」をテーマに、グループに分かれてワークショップをしました。堅実なアイデアからビックリするようなものまで、いろいろなアイディアをいただきました。プロジェクトの成功を向けて、皆さまと共に実現したい思います。よろしくお願いいたします。

地に恒常的に医療を届けることが當体制を確立し、スー・ダ・ンのへき地に恒常的に医療を届けることが今回のプロジェクトの目的です。

いかに多くの人に、ロシナンテスと、このプロジェクトを知つていただきが、このプロジェクトの成功のカギを握っている

と思います。限られた方々が大きな負担を負うのではなく、広く多くの方々のちょっとずつのお気持ちを集めたいと思います。

みなさまのご協力をお願ひ申し上げます。

**横浜のチカラでスー・ダ・ンに診療所を建てよう!!**

2月9日(火)に横浜中央市場ライオンズクラブ様の主催により、川原の講演イベントを開催しました。

ゲストのラグビー元日本代表主将・廣瀬俊朗選手と川原とのトークショーは、大いに盛り上かりました。また、主催者会長の坪倉様との対談や廣瀬選手の持ちものオークションなど、充実した内容のイベントとなりました。このイベントは今後も継続してまいります。みなさま、どうぞご参加ください！



川原尚行氏「土とレンガの診療所プロジェクト」講演会  
横浜のチカラで  
スー・ダ・ンに診療所を建てよう!!



井戸の採掘、給水所の設置

診療所を建設している巡回診療内にあるアルセレリア村は、約2000人が住んでいますが、その人口をまかなえるだけの井戸がありません。水場のある地域から、水を毎日運んでいます。診療所が出来て、水がないのは大きな問題であり、戸の採掘、給水所の設置を決めました。地域の人々が協力して、共同施設として水場を大切にし、持続して安定した水の供給ができるようにしていきます。

ソーラーエナジーを使ったポンプでの水の汲み上げを計画しましたが、スー・ダ・ンの市場では見つけることができず、通常のガソリンでの発電器を使うこととした。将来的には、グリーンエネルギーを使つた給水システムの開発が行えればと考えています。



## 栄養改善(WFP)

### 栄養不良の子供と妊産婦への栄養補助剤の配布

2015年1月から、首都ハル

ツームより白ナイル川を下り、西に車で約7時間かかる距離にある北コルドファン州(内戦地とさ

ります)で、5歳以下の子供10242人・妊産婦925人を検

査し、それぞれ2392人・552人に対して栄養補助剤を配布しました。2週間ごとに栄養状態をチェックし、改善が認められたら、栄養補助剤の配布を打ち止めにしており、投与期間は平均3ヶ月です。当事業は、国連WFPとスー・ダ・ンの国内NGOであるSIDI(Oサブサハラ国際開発機構)との共同事業です。2016年も継続する予定です。



この一年で、5歳以下の子供10242人・妊産婦925人を検査し、それぞれ2392人・552人に対して栄養補助剤を配布しました。2週間ごとに栄養状態をチェックし、改善が認められたら、栄養補助剤の配布を打ち止めにしており、投与期間は平均3ヶ月です。当事業は、国連WFPとスー・ダ・ンの国内NGOであるSIDI(Oサブサハラ国際開発機構)との共同事業です。2016年も継続する予定です。

れるダルフルの隣)で、栄養不良の子供と妊産婦への栄養補助剤の配布をする事業を行っています。

## 事務局だより

4月より日本事務局に新しく2名のスタッフが加わりました。ロシナンテスにとって11年目となる本年、日本事務局はこの新しい体制のもと「第2のスタート」を切り、次なる10年を目指す所存です。引き続きご指導のほど、どうぞよろしくお願ひいたします。

さて、近くロシナンテスホームページをリニューアルいたします。5月には新しい形で公開できる予定ですので、ぜひ見にいらしてください。

<http://www.rocinantes.org/>

また、ロシナンテスではFacebookを使った情報発信を行っています。

<https://www.facebook.com/rocinantes.japan>

こちらのページにはスーダンでの活動の内容を中心に、川原や現地スタッフが最新情報を投稿しています。講演会などの日本国内でのイベント情報もここでご確認いただけます。どうぞこのページに「いいね！」していただき、最新のロシナンテス情報を受け取ってください。よろしくお願ひいたします。

日本事務局 星野賢一郎

## 編集後記

冬を超えて、新しい生命が芽吹く季節となりました。みなさまにおかれましては、ご健勝のこととお慶び申し上げます。

「遠回り」15号をみなさまへお届けします。今号は、特別に東北事業部の活動記録「ロシナンテス東北事業部の軌跡 2011-2016」を同封しておりますので、元の4ページでの構成になっております。

4月からスーダンのみの活動となりますので、これまで以上に詳しく、臨場感あふれるご報告をさせていただきたく存じます。

ご意見・ご要望等がございましたら、日本事務局までご遠慮なさらずにご連絡ください。

私たちNPO法人ロシナンテスの名前は、小説「ドンキホーテ」に出てくるドンキホーテが乗る瘦せ馬のロシナンテ由来しています。「私たち一人一人は瘦せ馬ロシナンテのように無力かもしれないが、ロシナンテが集まり、ロシナンテになれば、きっと何かできるはずだ！」と考え、「ロシナンテ」と名付けました。

今後もこれを信念として一步歩進んでいきたいと考えておりますので、皆さまのご支援をよろしくお願ひ致します。

### ロシナンテスの活動支援のお願い

同封の「払込取扱票」にて

郵便局窓口よりご利用頂けます。

[口座記号]01720-3 [口座番号]74330

[加入者名]NPO法人ロシナンテス

[店名]一七九

HPよりクレジットカード決済でのご支援も可能です。



日々超えるハガキや切手を頂戴しました！引き続き募集をしております。皆さまからの寄付金をより有効に使わせていただくため、経費削減にどうぞご協力お願い申し上げます。送付先は認定NPO法人ロシナンテス日本事務局へお願い致します。

(吉川操)

目標の20000部には残念ながら届きませんでしたが、周りの方々に配るために、お一人で複数冊を購入くださいなど、「ロシナンテスの活動を広めよう！」との、おひとり

おひとりの【ロシナンテス愛】を感じ、スタッフ一同大変励まされました。

カレンダーの収益は、ロシナンテスの活動費として大切に使用させていただきます。誠にありがとうございました。

みなさまの「愛」が詰まった卓上カレンダーが、ロシナンテスの活動費として大切に使用させていただきます。誠にありがとうございました。

（大嶋一馬）

前回の遠回りで未使用切手・ハガキを募集したところ、多くの方々にご協力いただき、6万円をいました！引き続き募集をしております。皆さまからの寄付金をより有効に使わせていただくため、経費削減にどうぞご協力お願い申し上げます。送付先は認定NPO法人ロシナンテス日本事務局へお願い致します。

前回の遠回りで未使用切手・ハガキを募集したところ、多くの方々にご協力いただき、6万円をいました！引き続き募集をしておりました！

前回の遠回りで未使用切手・ハガキを募集したところ、多くの方々にご協力いただき、6万円をいました！

前回の遠回りで未使用切手・ハガキを募集したところ、多くの方々にご協力いただき、6万円をいました！